

平成28年度 山口県文書館古文書実践講座テキスト

2 萩藩主江戸参勤の記録を読む (8)

―貞享四年「御参勤御船中御道中諸事」―

一、
多印、
り

指社権
桂 権
村田
乃
権
乃
乃

法
川上
乃
乃
乃

方
場

多
乃

一 今 日 之 氣

一 今 日 之 氣

八 岐 船 荷

御 之 氣 清 水

水 野 上 之 氣

其 之 氣 亦 之 氣

一 今 日 之 氣

一 今 日 之 氣

一 今 日 之 氣

右 之 氣

右 之 氣

一 今 日 之 氣

一 今 日 之 氣

一 欠 欠
一 欠 欠

田 田 田 田

田 田 田 田 田 田 田 田

一 田 田 田 田 田 田 田 田

田 田 田 田 田 田 田 田
田 田 田 田 田 田 田 田
田 田 田 田 田 田 田 田
田 田 田 田 田 田 田 田

一 田 田 田 田 田 田 田 田

田 田 田 田 田 田 田 田

田 田 田 田 田 田 田 田

一 遊心之至也 幽心之至也

古曰人 游心之至也

一 遊心之至也

古曰人 游心之至也

古曰人 游心之至也

一 遊心之至也

一 遊心之至也

古曰人 游心之至也

古曰人 游心之至也

古曰人 游心之至也

古曰人 游心之至也

一 遊心之至也

大 禁書
丁卯年
...

一 身
...

...

...

一 身

...

一 店乃二十五年二月廿二日
五十年 書 終

一 店乃二十五年二月廿二日
出 終

一 店乃二十五年二月廿二日

但乃二十五年二月廿二日
出 終

一 店乃二十五年二月廿二日
出 終

一 念ふは

日人

一 念ふは

念ふは

一 念ふは

念ふは

一 念ふは

念ふは

念ふは

一 念ふは

念ふは

念ふは

一 念ふは

念ふは

念ふは

一 念ふは

念ふは

木子

一 木子 (vertical)

竹内
竹内
竹内

一 木子 (vertical)

竹内 (vertical)

一 木子 (vertical)

竹内 (vertical)

竹内 (vertical)

竹内 (vertical)

一 木子 (vertical)

竹内 (vertical)

如
馬
西川
東
中

古
之
乃

一
乃

一
乃
乃
乃

大方は...
...
...
...

一全...
...

...
...

大方...
...

一全...
...

...
...

大方...
...

一全...
...

香川...
...

古は千鶴の羽の如く
春の風を待つ花を
うらやま

一 少少の如く

少少の如く
少少の如く

一 少少の如く
少少の如く

古は千鶴の羽の如く
春の風を待つ花を
うらやま

一 少少の如く
少少の如く

ちんねんふんりんりんりん

一節のきしり

多本之信を

り 海の内

ちんねんふんりんりんりん
りんりんりんりんりんりん
りんりんりんりんりんりん

一節のきしり

田中

ちんねんふんりんりんりん
りんりんりんりんりんりん
りんりんりんりんりんりん

一節のきしり

ちんねんふんりんりんりん

ちんねんふんりんりんりん

大はるまじい
きりぎりす

一 全百七 乃心録

方沖冬一 徳助

一 千石

一 日

の

一 形あり

田中

一 全百七

口

古

一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一

一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一

一 今更 乃川 乃川

乃川

乃川

一 乃川 乃川 乃川 乃川

乃川 乃川 乃川 乃川 乃川 乃川 乃川 乃川 乃川 乃川